

# 自然素材の温もりに包まれて 心にも身体にも優しい家



2階部分にある窓と、標準よりも背の高い1階の窓、ニカ所からたっぷり差し込む光が温かいリビング。吹き抜けを通じて、2階のフリールーフとも一体感のある空間に。パイン材の床は、合板フローリングにはない無垢材ならではの柔らかさと温かさがある。壁は珪藻土クロスを使い、優しい印象に。

建築価格帯  
2000万円～2500万円

## 素材と性能にこだわり 快適さと省エネを両立させる

たくさんの陽射しと、ふんわりと温かい空気に包まれた本多様宅のリビング。足裏に優しい、柔らかさも感じる無垢のパイン材の床の上を、お子様がぐるぐると元気良く走り回っています。

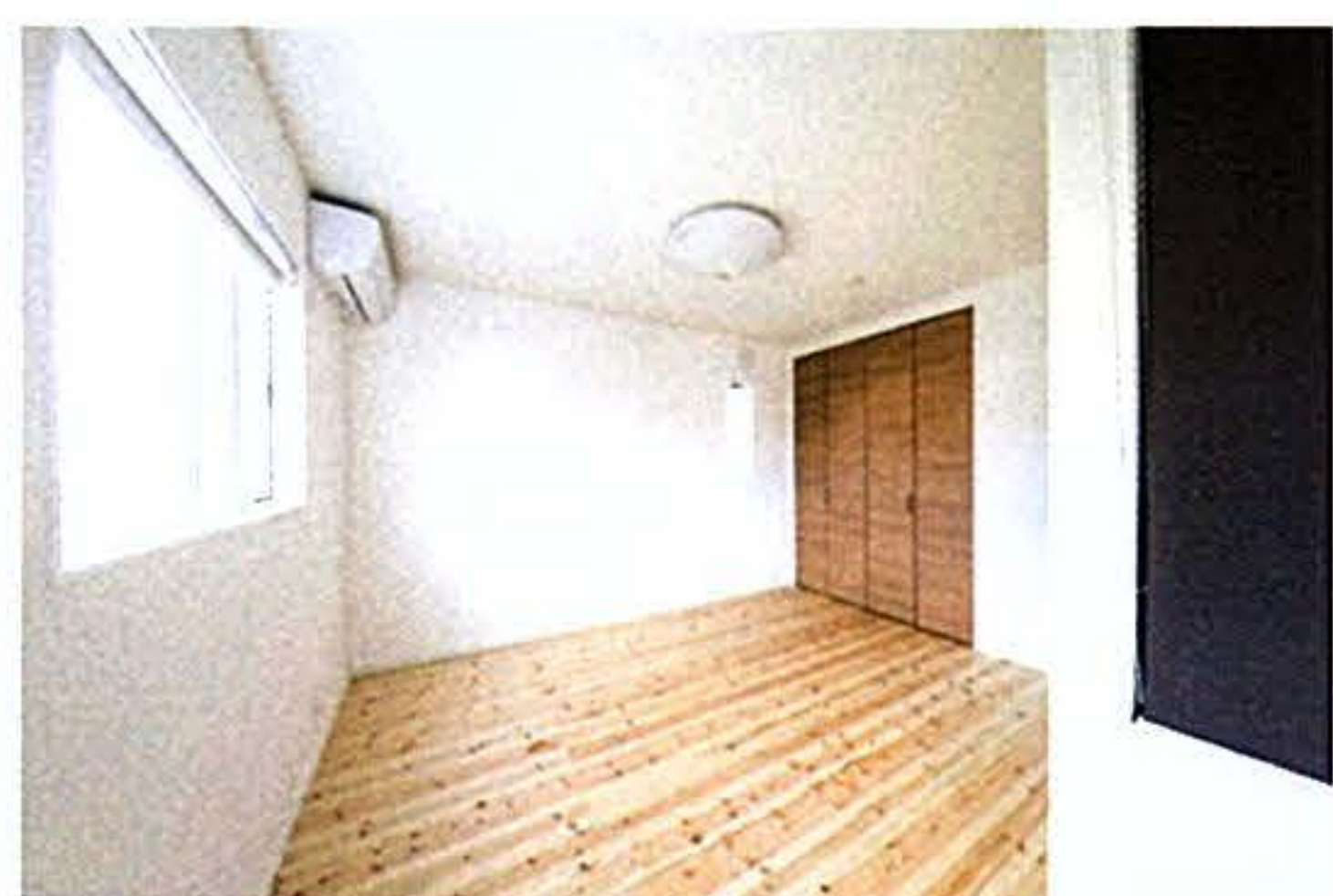
お子様の成長や家族の将来を見据えて家づくりを考え始めたというご夫妻。「子どもが生まれてから、食べ物だけではなく、住む環境も、合成物質や化学物質を使わない自然素材の中で過ごしたいと思うようになりました」とご主人。自宅の郵便受けに



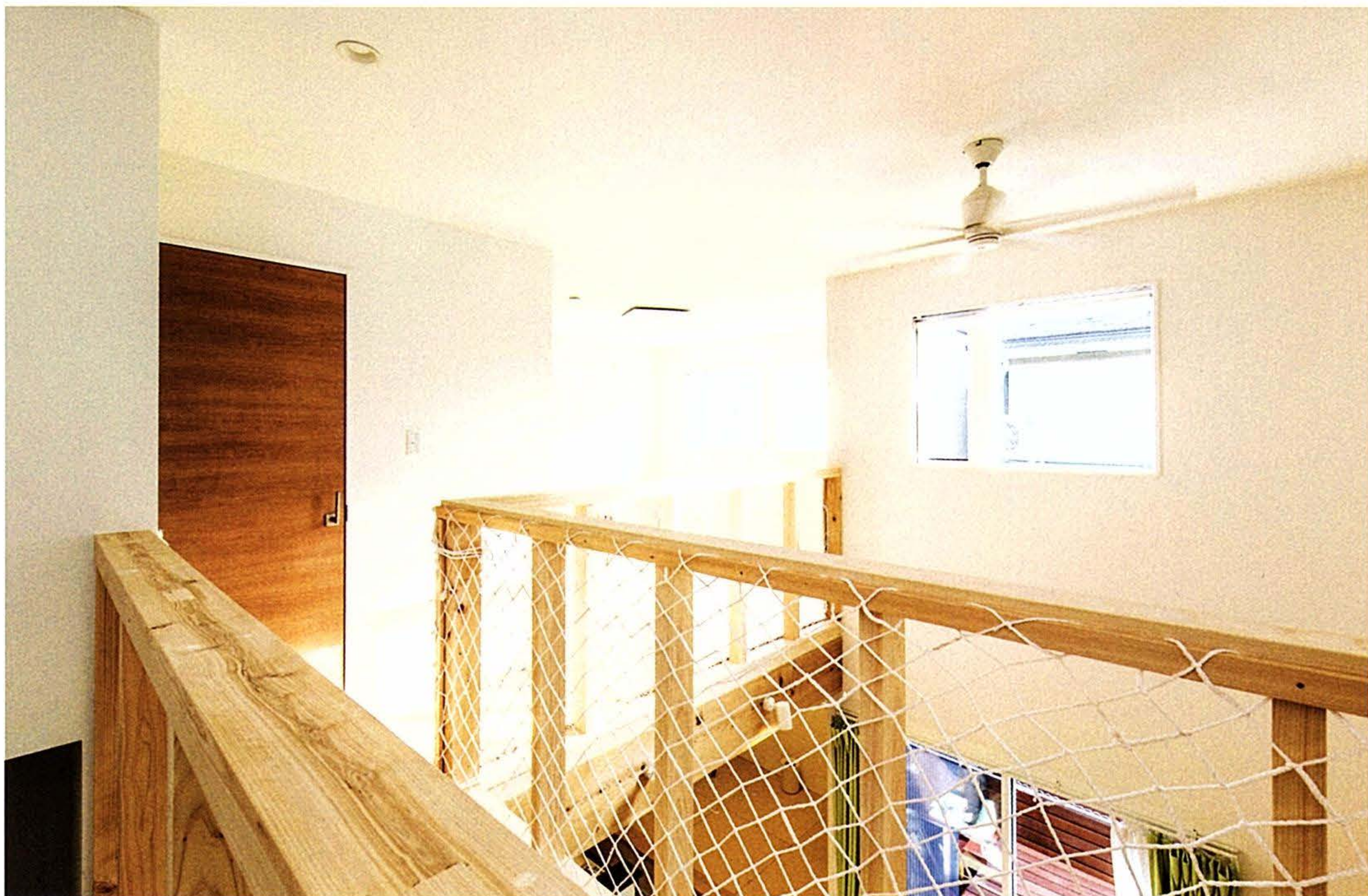
外観は「ガルバリウム鋼板と木材の組み合わせにあこがれていた」というご主人の希望で、どちらにも雰囲気に近いサイディングを採用。



ウッドデッキには夏の日よけとしてオーニングを設置。急な雨にも安心なので、洗濯物の外干しの際にも強い味方になってくれる。



家族の主寝室として使っている2階の洋室は、奥の壁一面のみ、吸放湿性の高い天然素材の化石サンゴを使った塗壁に。



階段から、フリールーム、寝室へとつながる2階の通路。手すり部分は壁でふさぐのではなく、ネットを張ることで開放感が生まれ空間も明るい。ネットの素材もゴムやプラスチックではなく、天然素材の木綿糸を使用。

2階のフリールーム。将来的には壁やスクリーンなどで空間を区切り、4畳ずつの子ども部屋にすることも想定している。ロールスクリーンの奥は収納スペース。



主寝室でもある2階の洋室はL字型になっていて、ホールのような開放感がある。こちらも、将来は空間を二つに分けられるように想定。



シューズクローゼットのスペースを広く確保した玄関。ご主人が趣味で集めているというスニーカーもきれいに収納。

他にも、ご家族の暮らしに合わせた宝田所長のアイデアがたくさん詰まっています。「子どもと過ごすことの多い和室とダイニングの目線の高さをそろえてくれたり、共働きで忙しいからこそ、二人同時に作業ができるようにキッチンを広くしてくれたり」と、細かい部分まで気づかっていたら、とても気に入っています」と奥様。

温もりある天然素材に包まれて、お子様と楽しそうにリビングを走り回るご夫妻の笑顔から、新居での心地良い暮らしがうかがえました。

もう一つの特徴は、自然の力を活用したエコ住宅であること。通風に優れた外開き窓を空間の対角線上につくる、西側には窓をつくらないなどの夏の対策や、窓の背を高くして陽射しを部屋の奥まで届ける冬の対策など、風の通り道や採光にも工夫を凝らしました。また、建物を高气密高断熱仕様にし、吹き抜けを通して家全体を一つの空間として捉えることで、夏も冬も、エアコン一台で快適に過ごすことができます。

特にこだわったのは、家族が集まるリビングの空間。「吹き抜けをつくったことで、開放感や2階との一体感も生まれて、どこにいても家族の気配を感じられるのもうれしいです」と奥様。構造材や内装材には京都産の無垢材を使用。同じ土地の気候風土で育った木材だからこそ、調湿性や脱臭性に優れ、長持ちすると言います。



リビングから見えるキッチンカウンターの壁は、主寝室の1面の壁にも使用している天然素材の化石サンゴを使った塗壁で、ご主人と奥様の二人で塗った家づくりの思い出の場所。



ご夫妻で料理をすることも多いため、キッチンは広めに確保。また、同時に作業ができるように、水回りとガスコンロのスペースをあえて離している。



来客時など、ちょっとした腰掛けにもなる小上がりの畳スペースは、畳を持ち上げると下がすべて収納になっている。



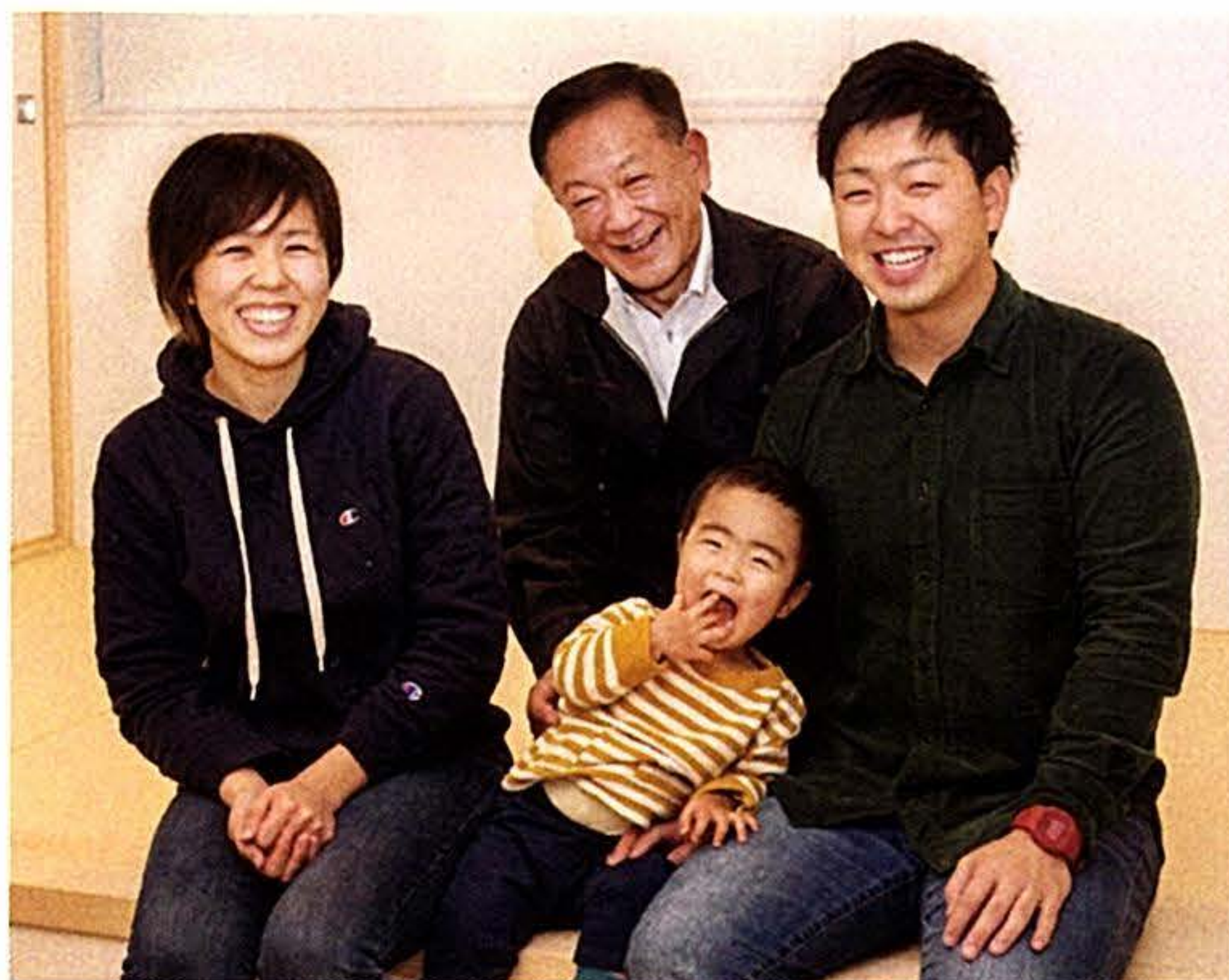
掃除機は、リビング内に専用の収納スペースを設置。奥にコンセントも設置してあるので、収納しながら充電することも可能。



トイレの壁の一部にも、調湿や消臭の効果がある天然素材の化石サンゴを使った塗壁を採用している。



ブルーのタイルがシックな印象の洗面脱衣室。「理科の実験室のようにしたかった」という洗面ボウルは、深さもあるので、汚れ物の手洗いをしたいときにも最適。



本多様ご家族と、宝田所長(後列)。「どの工務店に行っても人見知りをしてきた息子が、宝田さんには最初から笑顔でした」とご主人。

家づくり  
ストーリー  
10

プラス / アドバイス

+1

引き戸の枠やレール部分は壁や床の色に合わせて統一感を

リビングの引き戸は、枠部分を壁紙に合わせて白に、レール部分も床に合わせてナチュラルパインに色の変更をしてくれました。こうすると、ドア回りの素材がリビングになじむので、空間も広く見えるんです(ご主人)。



●工務店情報

サエラ暮らし研究所

京都府京田辺市河原北口43-3-1-101

070-2830-3781

050-3131-0593

<https://www.caetla-labo.com/>

[info@caetla-labo.com](mailto:info@caetla-labo.com)



●家づくりの特徴

工法/木造在来軸組工法

見学会/構造見学会、完成見学会

金額/最多価格帯2000万円~2500万円(税抜)

工期/4~5カ月

保険・保証/ハウスプラス住宅瑕疵保証、地盤保証

アフター/2カ月、1年、5年、10年